


一般家庭の衣類やユニフォームをリサイクルする取組

- 株式会社チクマは、2004年に広域認定制度（第1号）を取得し、企業ユニフォームのリサイクルを推進
- 2014年、北九州市との国内初となる官民共同事業として取り組んだ「チクマノーループ®」では、関連会社である株式会社エヌ・シー・エスにおいて一般家庭の衣類やユニフォーム等のリサイクルにも取り組む。2019年からは大手アパレルと連携し店頭回収衣料のリサイクル。2024年にはイオンリテール株式会社と連携し、3分別回収も実施している

株式会社チクマにおける事例

取組み概要	衣類の素材別回収 <ul style="list-style-type: none">イオンリテール株式会社と連携し、一般家庭で不要となった衣類を回収したものをリサイクルし、衣料品や新たな資源として生まれ変わらせる取り組みを実施「イオン」「イオンスタイル」約290店舗にて、期間限定で衣料品売場に衣類の素材別回収ボックスを設置し、消費者自らが素材選別を行うことで効率的な衣類回収・リサイクルスキームの実現を目指す回収された衣類は、株式会社エヌ・シー・エスにて自動車内装材料や繊維原料等にリサイクルされる	企業名	 CHIKUMA & CO.,LTD. 株式会社チクマ
		設立年	1916年
		売上高	175億円
		大手アパレル店頭回収品のリサイクル <ul style="list-style-type: none">大手アパレルと連携し、店頭回収された衣類をチクマノーループ®を活用してリサイクルを開始回収された制服等は、株式会社エヌ・シー・エスにて自動車用内装材等（防音材、吸音材等）にリサイクルされる	企業概要
効果	企業ユニフォームのリサイクル <ul style="list-style-type: none">全国から問い合わせを受ける不要となる企業ユニフォームについても「チクマノーループ®」活用してリサイクルを推進 <ul style="list-style-type: none">廃棄物の削減に加えて廃棄段階でのCO₂ 排出も抑制できるため、環境負荷低減とともにSDGs の達成にも寄与が期待される削減効果についても、可視化し排出事業者へ報告		

